

～ ピア・サポートだより ～

LOVER クローバー

公益財団法人
やまがた健康推進機構

山形県がん総合相談支援センター

☎ 023(688)6511

✉ soudan@yamagata-yobou.jp

2024年3月発行 第10号

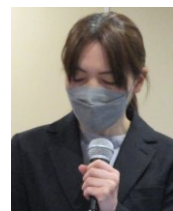
みなさま、新しい年を迎え、それぞれの思いを胸に2024年をお過ごしと思います。
山形県がん総合相談支援センターは、発足してから8年目に突入いたします。これからも、地元の
風土や文化に根差せる「がんピア・サポート事業」を進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしく
お願いいたします。

研修報告

R5年度ピア・サポーター研修会②開催

11月12日（日）山交ビルで、山形会場と庄内会場をつなぎ、交流会を開催しました。

参加者数：ピア・サポーター計26名(山形23名、庄内3名)



第一部：リレー講話

①山形県健康福祉部がん対策・健康長寿日本一推進課 主事 村山航太氏

「山形県ピア・サポーターの活動に期待すること」

②山形県立中央病院 患者サポートセンター 医療連携・相談室 主任看護師 船山香織氏

「ピア・サポーターのみなさまへ」

③公立置賜総合病院 医療連携・相談室 副看護師長 吉田里美氏

「ピア・サポーターのみなさまへ」

村山さんからは、がん治療に伴う助成事業の取り組みとピア・サポーター活動の広報に
かかわること、船山さん、吉田さんからは、各がんサロンにおけるピア・サポーター
による効果と今後期待することについてお話してもらいました。

第二部：交流会

3人の講師を交え、各グループで、各自の取り組みや今後やってみたいことなどを、落書きスタイルで
語りあいました。講師のみなさまから、ピアの熱気を感じたなどの感想がありました。



がんサロン開催報告

11月22日（水）午後1時半～3時半

山形検診センター対面がんサロン開催

ピア・サポーター3名とスタッフ2名。

がんサバイバーとしての悩みの共有、今後のピア・
サポート活動に関し意見交換をしました。

12月22日（金）午後6時～7時半

「オンラインがんサロン」

ピア・サポーター3名とスタッフ2名。

それぞれの思いを語り合い、お互いに発見の多い
がんサロンでした。

がんサロンクローバー

山形県立中央病院主催

「がんサロンひだまりカフェ」

12月～3月はオンラインと対面のハイブリッド開催
でした。

山形県立新庄病院

「がんサロン晴れ晴れ」

10名以上が集まり、語り合いの場となりました。

ピア・サポーター4名の方の聴く姿勢、互いに語り
合える場づくりで、とても素敵ながんサロンでした。

ピア・サポーター派遣状況

外部がんサロンの 見学報告

COVID-19の影響で中断していた、
外部がんサロン見学を再開しました。
R2年度以降の養成講座を修了された方を
対象に公募し、計3名の方が参加しました。



R5年12月1日(金) からだ館@鶴岡市 がん患者サロン「にこにこ倶楽部」

からだ館見学で学んだこと
がん経験者とその家族、看護学生らとがんサロンに
参加し、たくさんの素直な気持ちを聴かせていただき
ました。
何より、サロンが明るいことに驚きました。参加者が
ハープを奏で、誕生月の方に「ハッピーバースデー」
をうたい、クリスマスソングも聞かせていただきました。
お一人お一人が輝いているのに感動と元気をもら
いました。
情報交換では、参加者が講師となった絵手紙教室や、
スタッフ作成の「健幸かるた」など、地域の健康への
取り組みに頭が下がる思いでした。サロンのあり方に
優劣はありませんが少しでも優しく受け入れ、ホッと
する場を作れるよう努力したいと思います。

【伊藤みよこさん】

2024年度 やまがたがんピア・サポート 事業計画



🌸 ピア・サポーター養成講座

2024年度も8月と9月の2回を予定しています。
確定後にご案内いたしますので、お知り合いの方、
お近くの方など、是非、ご紹介お願いします。

🌸 ピア・サポーター研修①②

2024年7月28日(日)：コミュニケーションに関する
講義を予定
2024年11月10日(日)：交流会＊詳細は現在検討中

🌸 がんサロン「クローバー」

気軽に「つどい」「語り合える」場づくりのため、
ピア・サポーターが安心して、「語る」「聴く」の
役割を行えるように、従来の進行役はスタッフが
行います。

みなさまのご参加をお待ちしております。

日時は、5月～12月の毎月22日 13:30~15:00です。
場所は年間計画が決まり次第お知らせいたします。

R6年2月17日(土) @石巻市 がんサロン「日和山カフェ」

昨年ピア・サポーターを取得してから、初めての活動
でとても楽しみにしておりました。日和山カフェでの
ふれあいの中で、私が一番心に残った言葉は、元石巻
赤十字病院医師“さとぼー”さんの「人はいろんな居場
所があってよい」でした。『声にしてもいい』『聞いて
いるだけでもいい』『話さなくてもいい』『泣いて
もいい』『そのままでもいい』、がんサロンは、必ず
しも相談しなければならない場所ではなく、ここに
来るとホッとできる仲間と会えるとか、なんか安心
していただけるな～という居場所づくりが大切なんだと
感じました。【石黒泰子さん】

例年になく2月とは思えない暖かな青空の中、潮風を
感じながらのドライブでした。日和山カフェの参加
者・スタッフの皆様から快く迎えていただき、楽しく
交流することができました。日和山カフェはテーマを
決めず、ゆるく自由に話す雰囲気だったので、リラッ
クスしてお話しできました。時には音楽を聴いたり、
お花教室をしたり、参加者が交流を重ねているそう
です。サロンのロゴマークもいろいろな色が混ざり合い、
人それぞれ違うカラーが集まる素敵なマークでした。
【佐藤幸さん】

随時募集中

ピア・エピソードを教えてください。

「大きなことはできないけど、同僚の相談にのっている」
「まだ何もしていないけど、こんなことできたらいいな」
など、ピアに関することなんでもO.K.!

100字以上300字以内

がんサロン企画研修を受講しませんか？

将来的に、がんサロンを企画・運営してみたいと考えている方
を対象に、計画書の作成から実践までの過程を、スタッフと
一緒に実践しながら学ぶことができます。1名から申し込み可
能です。ご連絡をお待ちしています。

*本研修は、個人の活動に対し支援するものではありません。

編集後記

今年度は、本誌「クローバー」を3回お届け
することができました。
来年度も、みなさまの活動をたくさんご紹介
していきたいと考えていますので、メールでも
電話でも、お手紙でも、みなさまのお声
をお寄せください。
編集：松田芳美 デザイン：木村未来